

広報おきたま病院

第15号
平成29年3月

各種
指定等

救命救急センター
第二種感染症指定医療機関
SARS入院治療指定病院

地域がん診療連携拠点病院
へき地医療拠点病院
エイズ治療拠点病院

災害拠点病院
臨床研修指定病院
地域医療支援病院



目次

p02 組合からのお知らせ

p04 シリーズ健康講座
小児の感染症について

p06 Dr.金城の健康レシピ
採用試験情報

病院理念

心かよう信頼と安心の病院



運営方針

- 1 患者本位の医療を展開いたします。
- 2 高度・救急医療を提供いたします。
- 3 健全経営の確保に努めます。
- 4 人材を育成いたします。
- 5 地域連携の推進に努めます。
- 6 快適な療養環境を提供いたします。

組合から企業団へ

置賜広域病院組合は、安定した経営を維持しながら、医療経営を取り巻く環境や多様なニーズに迅速かつ柔軟に対応していくため、平成29年4月1日から地方公営企業法の「一部適用」から「全部適用」へ移行します。

地方公営企業法の全部適用

山形県及び2市2町で構成する置賜広域病院組合は、これまで互選により選ばれた2市2町の長が管理者を務めつつ、共同して「公立置賜総合病院」、「公立置賜長井病院」、「公立置賜南陽病院」及び「公立置賜川西診療所」を運営してまいりました。

これからは、当組合の長として新たに企業長を迎え、その下で病院を運営していくことになります。

公立病院であっても、医療の提供を継続していくためには、安定した経営が必要です。企業長が就任されることにより、経営責任がより明らかとなり、よりスピーディーな経営判断が可能となります。

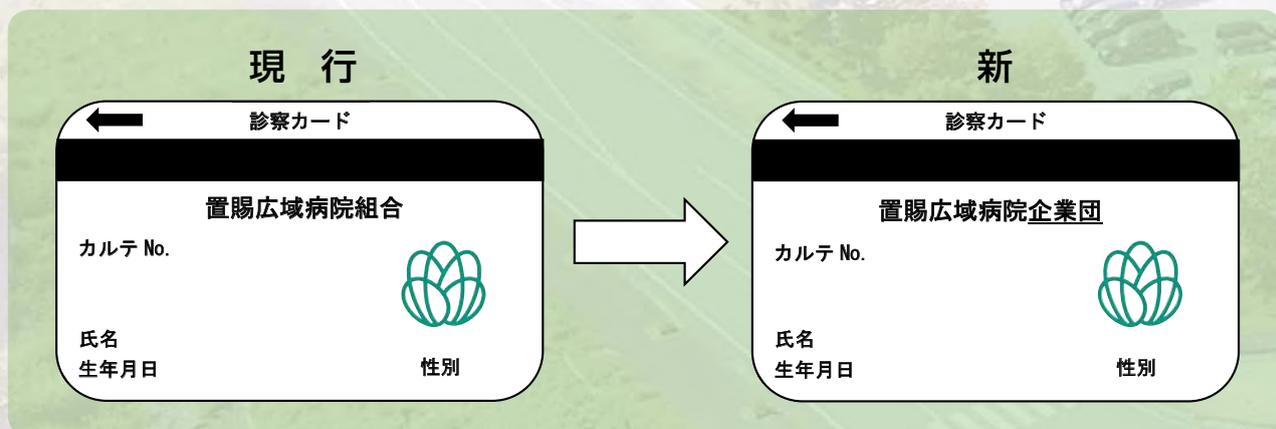
なお、経営体制は変わりますが、公立病院という位置づけはこれまでと変わりません。



病院を利用される皆様へ

「公立置賜総合病院」、「公立置賜長井病院」、「公立置賜南陽病院」及び「公立置賜川西診療所」はこれまでどおり公立病院として運営してまいりますが、組合の名称が「置賜広域病院企業団」に変わります。

これに伴い、診察券が以下のように変わりますが、これまでの診察券も引き続き使用できます。



※裏面も同様「組合」と記載されている部分が「企業団」へと変更になります。

置賜広域病院企業団の発足によせて

川西町長

原田 俊二 (置賜広域病院組合管理者)



公立置賜総合病院は、高度専門医療、救急医療を提供する置賜地域の基幹病院です。4月から企業長のもと、国の医療制度改革や病院の経営改善、さらに医師・看護師等の確保など医療を取り巻く厳しい環境に、よりの確に、そしてスピード感を持って対応していただきます。地域住民から求められる「信頼と安心の病院」の目標の実現に向け発展されることを期待しております。

山形県知事

吉村 美栄子



山形県では、安心して健康で長生きできる社会の実現を目指し、県民の皆様が充実した医療サービスを受けることができる体制づくりを進めております。このたびの企業団への移行は、人口減少や高齢化の一層の進行などの病院を取り巻く環境の変化に対し、迅速かつ柔軟な対応が可能となり、医療提供体制の強化につながっていくものと考えております。これからも、地域の皆様に、より安全で質の高い医療を提供いただきますよう期待しております。

飯豊町長 後藤 幸平
(置賜広域病院組合副管理者)



私たちは、病院が高度・救急医療に対応しているか、患者本位であるか、持続可能であるか、人材は確保し育成されているかについて議論を重ねました。その結論が「組合」から「企業団」への移行です。より迅速に効率的かつ弾力的に運営することが可能になります。飯豊町は、準サテライトとして二つの診療所を堅持し、住民の健康を守ります。

長井市長 内谷 重治
(置賜広域病院組合副管理者)



地方公営企業法の全部適用は、直面する諸課題に対して迅速に対応するためには、是非とも必要なことであると確信しております。この度ようやく実現することになり、4月から企業団として再スタートすることになりますが、今後は新企業長の強いリーダーシップのもと、置賜地域の中核病院としてますます発展することを期待申し上げます。

南陽市長 白岩 孝夫
(置賜広域病院組合副管理者)



新たな経営形態となる置賜広域病院企業団に期待しております。基幹病院は高度・専門医療、急性期医療を担い、サテライト医療施設は初期診療や回復期医療を提供するという機能分担のもと、置賜地域の中核病院としての役割を果たしていけるよう、南陽市も構成団体の一員として、しっかりと支えてまいります。

置賜広域病院組合医療監(兼)総合病院長
渋間 久 (置賜広域病院組合副管理者)



4月1日から「置賜広域病院組合」は「置賜広域病院企業団」に生まれ変わるようになりました。経営形態の変更により、経営上の様々な問題に対して迅速な対応が可能となります。利用する患者さん方へのサービスの向上を前面に出し、早く受診できる病院づくりをします。また中で働く職員も「働いてみたい、働き易い、働き続けたい職場づくり」をモットーに取り組んでまいりますので、これまで以上によりしくご支援下さい。

小児の感染症について

小児科 ● 仙 道 大



まえがき

感染症は微生物が体の中に入り込み害を及ぼす病気です。小児は生後約6か月まではお母さんから引き継いだ免疫の働きで感染症に比較的にかかりにくいのですが、6か月以降になり、お母さんから引き継いだ免疫の働きが弱くなるとたちまちいろいろな感染症にかかりやすくなります。ヒトは感染症にかかると抗体というたんぱくを作ります。それには二度目の感染時に効果的に感染源をやっつける働きがあります。逆に抗体をもっていない感染源に初めて接すると感染症を発症してしまうことが多いのです。しかも、この感染症は感染症を発症している集団の中にいるとよりかかりやすくなります。

保育園・幼稚園に入りたての頃、毎月のようにかぜをひいてしまうのがこの現象です。お子さんは熱を出して苦しそうですし、ご家族は保育園・幼稚園から頻回に呼び出されますし、皆様本当に大変な思いをされています。この時期、「この子は数か月位かぜをひき続けています。」という訴えで受診される方が多いのですが、実は複数のかぜに繰り返しかかっていることがほとんどです

それでは、かぜをもらうのがいやだからと無菌室のような環境でお子さんを育てていったらよいのでしょうか？かぜに繰り返しかかってしまうのは大変ですが、いろいろなかぜをひくことで免疫ができていき、少しずつかぜをひきづらくなっていくというのはすごく大事なことです。小学生、中学生になるに従い、お子さんは少しずつ丈夫になっていきます。小児期に感染症にかからないで、大人になってからかかると重症化することがあるともいわれています。

感染症の症状

感染症は様々な症状を引き起こします。上気道炎、気管支炎等は発熱、咳、鼻汁等の症状が出てきます。胃腸炎では、発熱、おう吐、腹痛、下痢などの症状が出てきます。また、小児の感染症では発疹が出るものも多いといわれています。その中で皆様が一番不安に思われるのは発熱ではないでしょうか。



心配のない感染症とは

子供は軽いかぜでも40℃台の熱が出ることは珍しくありません。「熱が40℃もあるんです。頭が変にならないか心配です。」このような訴えで受診される方が多いのですが、41℃台後半以上の熱でない限り脳に対する悪影響はありませんからご安心ください。熱は病原体をやっつけるための体の防衛反応です。辛くなさそうなときは熱さましの座薬を使わないで様子を見ましょう。40℃台の熱があっても、水分をある程度とることができて、呼吸も苦しくなくて、せき込んで時々起きてしまう以外はすやすや眠っているようなときは次の日に受診しても大丈夫です。

心配な感染症とは

子どもは肺炎等で呼吸が苦しくなりやすく、脱水に弱いと言われています。肩で息をされていてすごく苦しそう（熱が出たときも少しだけ呼吸がはやくなったりしますが、それ以上に）、全然眠れない、顔色が悪い、元気がなくぐったりしている、何回も吐く、水分が全然とれない、おしっこが全然出ない、けいれんが続く、強い腹痛が続く、このような症状があるときは早めの受診をお勧めします。また、2か月以下のお子様の発熱（38℃以上）は重症な感染症が含まれていることがあるのですぐ受診してください。



感染症の治療

感染症は大きく分けて細菌によるものとウイルスによるものがあります。細菌の感染症は溶連菌の咽頭炎などが代表的な病気です。抗生剤を飲ませるとよくなるのがほとんどです。血液の中に細菌が入り込む敗血症や細菌が入り込み脳や脊髄を覆う膜に炎症が起こる細菌性髄膜炎などのこわい病気もありますが、肺炎球菌ワクチン、ヒブワクチンの普及で最近では発生数が減少してきています。

子供の感染症の8～9割がウイルスによるものと言われています。ウイルスの感染症はかぜが多いのですが、残念ながらこのウイルスに対する特効薬はほとんどありません。しかし、ウイルスの感染症は細菌の感

染症に比べて軽症なことが多く、4～5日位で自然に治ってしまうことがほとんどです。ヒトの体にはウイルスが入り込んだときにウイルスやウイルスが感染した細胞を白血球がやっつける免疫の働きもあり、これでウイルス感染症が自然に治っていくのです。このようなウイルスの感染症で抗生剤を飲むことは治療に無効なだけでなく、耐性菌といって抗生剤が効かない細菌が発生してしまい、本当に抗生剤が必要な時に効かなくなることがあるので控えるべきであるといわれています。お薬を飲ませて早く病気を治して欲しいというご両親の気持ちはすごくわかるのですが、我々が抗生剤を出さずに「様子を見ましょう。」というのはそのような理由があるからなのです。

ほとんどのお子さんの感染症は入院治療を必要としません。しかし、肺炎や気管支炎などを起こして呼吸が苦しいときは入院して酸素の吸入をしなければなりません。また、脱水症がひどいときも入院して点滴をします。

予防接種を受けましょう

近年、さまざまな病気が予防接種で予防されるようになってきました。予防接種を受けることにより体の中で抗体が作られ、病気が予防されます。予防接種で副反応が起こることがまれにありますが、それを上回る病気を予防する効果がありますので是非受けることをお勧めします。



● 医食同源

広報おきたま病院12号（平成27年11月）に「脳卒中の予防と食事」を寄稿しました。その際に、食事は健康の基本であると書きました。そして健康レシピの例を紹介しました。「医食同源」という言葉があります。広辞苑には「病気をなおすのも食事をするのも、生命を養い健康を保つため、その本質は同じだということ」とあります。古くは医聖といわれているヒポクラテスも「食事で治せない病気は医者にも治せない」と述べています。食事が健康、病気の予防、治療に関して大切なことは永遠の真理と思われま（美味しいものを食べたい、食欲は生きることの基本ですね）。カロリー、塩分を控えることに加えて、今回は食物繊維の摂取も大切であることを強調したいと思います。

脳神経外科 金城 利彦

☆☆くきたちで冷や汁 —紅大豆の打ち豆を使って—



100gあたり	1人分
エネルギー 66kcal	エネルギー 65kcal
塩分 0.19g	塩分 0.19g
食物繊維 5.0g	食物繊維 4.9g

【材料(6人分)】

くきたち…300g
きゃべつ…200g
乾燥しいたけ…10g
紅大豆の打ち豆…50g
ねりからし…5g
めんつゆ…20cc

【作り方】

- 1 打ち豆を10分間ゆで、冷水で皮を取り除く。
- 2 きゃべつを4分間、くきたちを3分間それぞれゆで冷水に浸けてからカットする。
- 3 乾燥しいたけを水100ccでもどしてからカットする。(戻し汁も使用)
- 4 ①、②、③を混ぜ、ねりからし、めんつゆを加える。

地元野菜を使用しました。
簡単、低カロリー、低塩分で
食物繊維豊富です。



☆☆電子レンジでチキンカツ



100gあたり	1人分
エネルギー 149kcal	エネルギー 153kcal
塩分 0.41g	塩分 0.42g

【材料(4人分)】

若鶏のむね肉…300g
パン粉…30g
乾燥バジル…適量
卵1個…50g
片栗粉…30g
塩コショウ…1.2g

【作り方】

- 1 若鶏むね肉(皮なし)を一口大にカットして乾燥バジル、塩コショウ(かるしおスプーン0.1mlで1杯ずつ)をまぶして、片栗粉、溶き卵をつけてからパン粉(前もってフライパンで約1~2分間焼いてきつね色にしておく)をつける。
- 2 クッキングシートにのせて、電子レンジ、予熱なし、グリルで15分間焼く。

揚げないので低カロリーです。
鶏肉、卵にはある程度の塩分が含まれて
いて、塩味は充分ですが、好みにソースを
加えてください(控えめに)。



職員採用試験のお知らせ

- ◆ 募集職種・採用予定人員：看護師30名程度、助産師5名程度
- ◆ 受験資格：昭和47年4月2日以降に生まれた者で、当該職種の免許を有する者、若しくは平成29年6月30日までに当該免許を取得する見込みの者
- ◆ 試験期日・会場：平成29年5月28日(日)・公立置賜総合病院
- ◆ 受付期間：平成29年4月10日(月)～5月18日(木)
- ◆ お問い合わせ：総務企画課職員係 (TEL0238-46-5000)

